

平成26年度  
事業計画書

特定非営利活動法人  
旭雅楽会

## 平成26年度事業計画書

特定非営利活動法人旭雅楽会

### 1、事業計画の方針

平成26年度は、平成13年に当会発足の母体となった「旭雅楽会」が選定されてから13年目を迎えます。また、平成25年7月にNPO法人の認定を受けて2年目を迎えます。これを機に前年度の重点方針を継承し、当会の財政基盤の強化を図る為の方策を検討していく考えです。役員一丸となって付加価値の高い活動を模索し、会員拡大にも取り組んでいき、事業基盤の強化の機会等を模索していきたいと考えています。

事業展開は前年度に引き続き公演事業、啓発事業及び講座事業、慰問・訪問事業を継続し、公演事業については社会一般への普及活動としての講座事業の発表を踏まえた公開公演、啓発事業については重点課題として取組み、また訪問事業にも一層の手腕を掲げて実践していきます。

### 1、事業の実施に関する事項

#### ア、公演事業

##### (ア) 事業内容

「第4回雅楽フェスティバル」は昨年同様一般市民を対象に、伝承・普及活動の一環として新たな楽曲を組んで公開公演を行う。

##### (イ) 開催日時

平成26年11月10日（日）午後1時00分～午後3時30分

##### (ウ) 会場

市宮市民会館 大ホール

##### (エ) 従事者数

正・賛助会員40名他、市民ボランティア

##### (オ) 対象者

450名から500名（近隣縣市町の市民）

##### (カ) 費用

500,000円

（内訳）

正会員従事者日当（35名分）200,000円

会場借上料 120,000円

印刷製本費 100,000円

その他 180,000円

#### イ、啓発事業

##### ア、事業内容

(ア) 小中学校での音楽授業に古典芸能が取り入れられている。前年度の前半期に始めた古典音楽「雅楽」の紹介や舞楽に関する公演を継続する。

(イ) 開催日程

未定

(ウ) 会場

教育現場での実践（体育館、教室など）

(エ) 従事者数

正会員 10名

(オ) 対象者

小学校、中学校などで各学年を単位とした対象者。

ウ、講座事業

新入会員講座のクラス選別や課題曲での技術習練の進捗・過程の進捗から課題への取り組み方と現段階での成果の内容の充実を図る。また外部講師による雅楽・舞楽指導への取り組みには、選定したカリキュラムを基にして技術向上と共に雅楽の基盤強化を継承していく。

(ア) 開催日程

《管楽》

毎月 1 日、15 日、28 日・・・午後 6 時 00 分～午後 7 時 00 分

第 2 週・第 4 週日曜日・・・午後 6 時 00 分～午後 7 時 30 分

《弦楽》

第 2、第 4 金曜日・・・午後 5 時 00 分～午後 7 時 00 分

《舞楽》

不定期・・・午後 6 時 00 分～午後 8 時 30 分

(イ) 会場

旭雅楽会事務所

(ウ) 講師及び従事者

外部講師 2 名（舞楽講師・箏講師）、正会員従事者 5 名

(オ) 受講者

外部講師による講座受講者 36 名（正会員及び賛助会員）

正会員講師による講座受講者 10 名

(カ) 費用

668, 220 円

（内訳）講師諸謝金（舞楽講師 12 回分、箏講師 12 回分）

ウ、訪問・慰問事業

(ア) 事業内容

医療・高齢者福祉施設やボランティア施設などを訪問し、高齢者・要介護者などの「心のやすらぎ・楽しみ」などに寄与する。また教育への参画も視野において活動の幅を広げる。

(イ) 開催日程他

定期的な演奏活動に沿った内容を精査して、事業の推進を図る。今年度も前年同様

に訪問活動を積極的に企画運用を図る。

事業内容	事業予定	実施予定場所	従事者 予定人数	受益者 予定人数	支出見込み額 (千円)
慰問・訪問 事業	4月下旬	一宮市	6名	40名	30
	5月中旬	岐阜市	6名	50名	30
	6月中旬	一宮市	7名	40名	35
	7月	美濃加茂市	10名	50名	50
	8月	一宮市	6名	未定	未定
	9月	未定	未定	未定	未定
	9月	未定	未定	未定	未定

※未定箇所については、啓発事業も企画の範疇で検討する。